

## 研究および実験についての説明 「視覚的表現の設計および評価」について

### 概要

- 研究の意義：視覚的表現（チャートやグラフなど）の新規設計・改善によりデータの有効活用を促進します。
- 実験の目的：視覚的表現の設計・改善に有用な知見を収集します。
- 実験の方法：画面に表示された視覚的表現（図）を見て簡単な質問に答えてもらいます。具体的な作業は別の画面で説明します。
- 研究期間：本研究は 2025 年 3 月 31 日までの実施を予定しています。

### 実験への参加について

- 実験への参加は任意です。
- 実験への参加は無償です。
- 実験への参加に同意しないことで不利な対応を受けることはありません。
- 実験への参加に同意した後であっても、不利益を被ることなく、いつでも実験への参加を中止できます。中止の際にはブラウザあるいはタブを閉じてください。
- 実験には参加者の PC あるいはタブレットを利用してもらいます。画面サイズについて質問しますので、分かる範囲でお答えください。

### 安全性、個人情報保護、データ管理について

- 視覚的表現を見てもらう実験であるため、長時間続けると目が疲労する場合があります。休憩のタイミングを提示しますので、自分自身のペースで適宜休憩を挟んでください。
- 視覚的表現には色の点滅を含むものがあります。ガイドライン等を参考にして安全に配慮していますが、光過敏性の方は自分自身でも注意するとともに、心配な場合には実験への参加を中止してください。そのような画面に移る前には「点滅を含む」ことを明記しています。
- この実験によって収集するデータは、日時（タイムスタンプ）、表示内容を識別する ID、作業毎の参加者の回答、アンケートの回答です。
- この実験によって、個人情報（氏名、性別、年齢、住所、電話番号、メールアドレス、IP アドレス等）は収集しません。
- 収集した実験データは視覚的表現の設計・改善のための知見として整理し、学会論文として発表する予定です。実験データは成果公表後 10 年間筑波大学において保管します。

### 連絡先等

- 実施責任者 三末和男（所属：システム情報系 Email : [misue@cs.tsukuba.ac.jp](mailto:misue@cs.tsukuba.ac.jp)）
- 事務担当者 筑波大学 システム情報系 研究倫理委員会 事務局（システム情報エリア支援室 TEL : 029-853-4989）